

臨床調査個人票 056. ベーチェット病（新規）

■基本情報

氏名			
姓(漢字)	名(漢字)	姓(かな)	名(かな)
住所			
郵便番号	住所		
生年月日等			
生年月日	西暦	年 月 日	性別 1.男 2.女
出生市区町村			
出生時氏名(変更のある場合)	姓(漢字)	名(漢字)	姓(かな) 名(かな)
家族歴			
近親者の発症者の有無	1.あり 2.なし 3.不明 発症者続柄 1.父 2.母 3.子 4.同胞(男性) 5.同胞(女性) 6.祖父(父方) 7.祖母(父方) 8.祖父(母方) 9.祖母(母方) 10.いとこ 11.その他 続柄		
両親の近親結婚	1.あり 2.なし 3.不明 詳細:		
発病時の状況			
発症年月	西暦	年 月	
社会保障			
介護認定	1.要介護 2.要支援 3.なし		要介護度 1 2 3 4 5
生活状況			
移動の程度	1.歩き回るのに問題はない 2.いくらか問題がある 3.寝たきりである		
身の回りの管理	1.洗面や着替えに問題はない 2.いくらか問題がある 3.自分でできない		
ふだんの活動	1.問題はない 2.いくらか問題がある 3.行うことができない		
痛み/不快感	1.ない 2.中程度ある 3.ひどい		
不安/ふさぎ込み	1.問題はない 2.中程度 3.ひどく不安あるいはふさぎ込んでいる		
連絡事項			
■診断			
疾患分類			
Behcet(ベーチェット病)	1.完全型 2.不全型 3.特殊病変 特殊病変の種類 1.腸管型 2.血管型 3.神経型		

■臨床所見

皮膚症状			
潰瘍	口腔粘膜の再発性アフタ性潰瘍1.あり 2.なし 3.不明 外陰部潰瘍 1.あり 2.なし 3.不明		
結節性紅斑様皮疹	1.あり 2.なし 3.不明		
皮下の血栓性静脈炎	1.あり 2.なし 3.不明		
毛嚢炎様皮疹, 瘡瘡様皮疹, 参考所見: 皮膚の被刺激性亢進	1.あり 2.なし 3.不明		
筋骨格症状			
変形や硬直を伴わない関節炎	1.あり 2.なし 3.不明		
心・循環器症状			
動脈瘤	1.あり 2.なし 3.不明	部位	
動脈閉塞	1.あり 2.なし 3.不明	部位	
深部静脈血栓症 (皮下の血栓性静脈炎は含まない)	1.あり 2.なし 3.不明	部位	
肺塞栓	1.あり 2.なし 3.不明	部位	
消化器症状			
内視鏡で確認できる消化器病変	1.あり 2.なし 3.不明	部位	
腎・泌尿器症状			
副睾丸炎	1.あり 2.なし 3.不明		
精神・神経症状			
中等度以上の中樞神経病変	1.あり 2.なし 3.不明		
急性型 髄膜炎・脳幹脳炎など	1.あり 2.なし 3.不明		
慢性進行型 体感失調・精神症状など	1.あり 2.なし 3.不明		
眼症状			
虹彩網毛体炎	1.あり 2.なし 3.不明		
網膜ぶどう膜炎 (網脈絡膜炎)	1.あり 2.なし 3.不明		
上記を経過した症状 虹彩後癒着, 水晶体上色素沈着, 網脈絡膜萎縮, 視神経萎縮, 併発白内障, 続発緑内障, 眼球癆	1.あり 2.なし 3.不明		
合併症			
自由記載			

■検査所見

血液検査			
白血球	/ μ L	末梢血白血球数の増加 (>10000)	1.あり 2.なし 3.不明
赤沈	mm/hr	赤沈値の亢進	1.あり 2.なし 3.不明
CRP	mg/dL	CRP陽性	1.あり 2.なし 3.不明
CH50	U/dL	正常値 U/dL 補体価の上昇 (>40単位)	1.あり 2.なし 3.不明
HLA	HLA-B511.陽性 2.陰性 3.不明 HLA-A261.陽性 2.陰性 3.不明 その他のHLAクラス Iタイプ		
結節性紅斑の生検組織像			
脂肪織炎および血管病変	1.あり 2.なし 3.不明		
髄液検査			
細胞数	/3 μ L	IL-6の増加	1.あり 2.なし 3.不明
MRI画像所見			
高信号域	1.あり 2.なし 3.不明	脳幹の萎縮像	1.あり 2.なし 3.不明
皮膚の針反応			
1.あり 2.なし 3.不明			
非発作時の視力			
裸眼(右)		矯正(右)	
裸眼(左)		矯正(左)	

■鑑別診断

鑑別できる場合にチェック

粘膜，皮膚，眼を侵す疾患	1.多形滲出性紅斑 2.急性薬物中毒 3.Reiter病
口腔粘膜症状をもつ疾患	1.慢性再発性アフタ症 2.Lipschutz病（陰部潰瘍もある） 3.ヘルペス口唇・口内炎（単純ヘルペスウイルス1型感染症）
外陰部潰瘍	1.単純ヘルペスウイルス2型感染症
皮膚症状をもつ疾患	1.化膿性毛嚢炎 2.尋常性痤瘡 3.結節性紅斑 4.遊走性血栓性静脈炎 5.単発性血栓性静脈炎 6.Sweet病
眼症状をもつ疾患	1.サルコイドーシス2.細菌性および真菌性眼内炎3.急性網膜壊死4.サイトメガロウイルス網膜炎 5.HTLV-1関連ぶどう膜炎6.トキソプラズマ網膜炎7.結核性ぶどう膜炎8.梅毒性ぶどう膜炎 9.ヘルペス性虹彩炎10.糖尿病性虹彩炎11. HLA-B27関連ぶどう膜炎12.仮面症候群
関節炎症状をもつ疾患	1.関節リウマチ 2.全身性エリテマトーデス 3.強皮症などの膠原病 4.痛風 5.乾癬性関節症
消化器症状をもつ疾患	1.急性虫垂炎2.感染性腸炎3.クローン病4.薬剤性腸炎5.腸結核
副睾丸炎をもつ疾患	1.結核
血管系症状をもつ疾患	1.高安動脈炎 2.Buerger病 3.動脈硬化性動脈瘤
中枢神経症状	1.感染症・アレルギー性の髄膜・脳・脊髄炎 2.全身性エリテマトーデス 3.脳・脊髄の腫瘍 4.血管障害 5.梅毒 6.多発性硬化症 7.精神病 8.サルコイドーシス

■重症度

活動状態

Behcet（ベーチェット病）	1.活動期 2.非活動期 3.固定期
-----------------	--------------------

重症度

ベーチェット病の重症度基準	1.Stage I 2.Stage II 3.Stage III 4.Stage IV 5.Stage V 6.Stage VI
---------------	--

■治療その他

治療なし・経過観察のみ

1.あり 2.なし 3.不明

対症療法

1.あり 2.なし 3.不明

薬物療法

局所薬物療法	1.あり 2.なし 3.不明
副腎皮質ステロイド	1.あり 2.なし 3.不明 プレドニゾロン換算最大量 mg/日
シクロスポリン	1.あり 2.なし 3.不明
インフリキシマブ	1.あり 2.なし 3.不明
アダリムマブ	1.あり 2.なし 3.不明
コルヒチン	1.あり 2.なし 3.不明
その他の薬剤	1.あり 2.なし 3.不明 薬剤名

その他の治療法（手術など）

治療法	
-----	--

人工呼吸器（使用者のみ詳細記入）

使用の有無	1.あり 2.なし
以下 有の場合 開始時期	西暦 年 月 離脱の見込み 1.あり 2.なし
種類	1.気管切開口を介した人工呼吸器 2.鼻マスク又は顔マスクを介した人工呼吸器
施行状況	1.間欠的施行 2.夜間に継続的に施行 3.一日中施行 4.現在は未施行
生活状況	食事1.自立 2.部分介助 3.全介助 椅子とベッド間の移動1.自立 2.軽度の介助 3.部分介助 4.全介助 整容1.自立 2.部分介助 3.全介助 トイレ動作1.自立 2.部分介助 3.全介助 入浴1.自立 2.部分介助 3.全介助 移動1.自立 2.軽度の介助 3.部分介助 4.全介助 階段昇降1.自立 2.部分介助 3.全介助 更衣1.自立 2.部分介助 3.全介助 排便コントロール1.自立 2.部分介助 3.全介助 排尿コントロール1.自立 2.部分介助 3.全介助

医療機関名	指定医番号
医療機関所在地	電話番号 ()
医師の氏名	記載年月日：平成 年 月 日

印

記載年月日：平成 年 月 日

※自筆または押印のこと

- 診断書には過去6か月間で一番悪い状態の内容を記載してください。
- ただし、診断に関わる項目については、いつの時点のものでも構いません。
- 診断基準、重症度分類については、「難病に係る診断基準及び重症度分類等について」（平成26年11月12日健発1112第1号健康局長通知）を参照の上、ご記入ください。
- 審査のため、検査結果等について別途提出をお願いすることがあります。